

中央地区まちづくり協議会 第6回ワーキンググループ

中央地区のまちづくり2023



登別市総務部本庁舎整備推進グループ

本日の進め方

手順 1 前回の振り返り

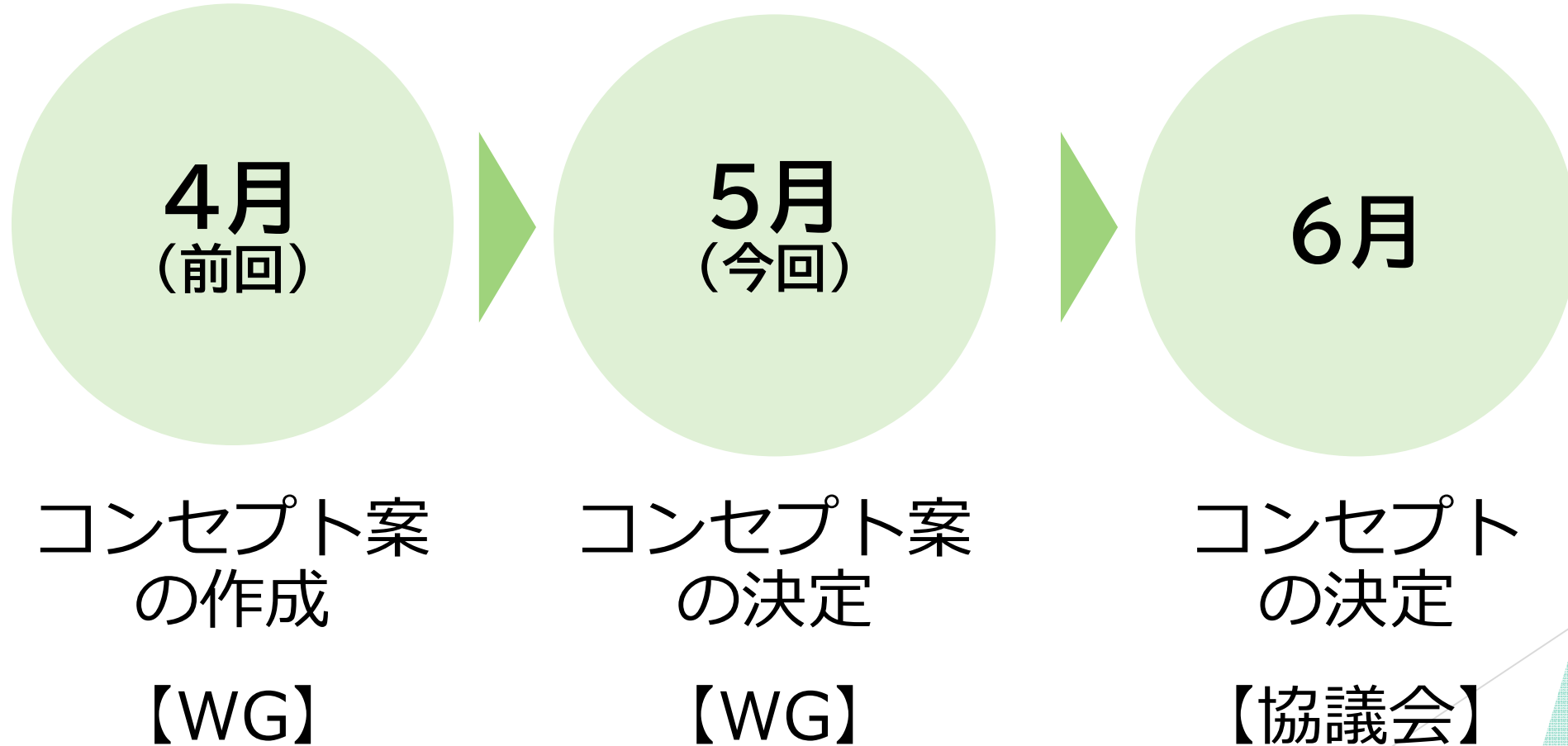
手順 2 各グループでコンセプト化

手順 3 各グループでコンセプト案の概要作成

手順 4 各グループによるコンセプト案の発表

【前回の振り返り】

コンセプトを決めるスケジュール



【前回の振り返り】 コンセプトの決め方

手順1 リサーチする

手順2 中央地区の「不」を集める

手順3 「不」の反対側（ビジョン）を集める

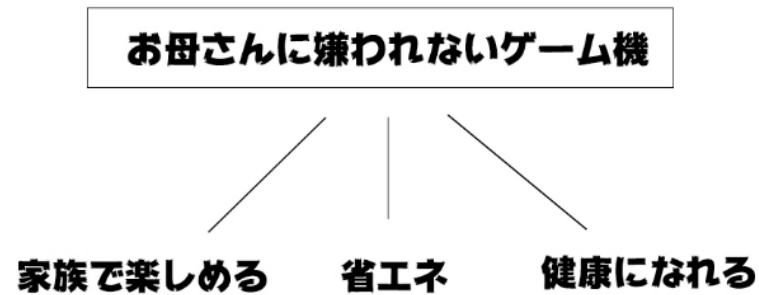
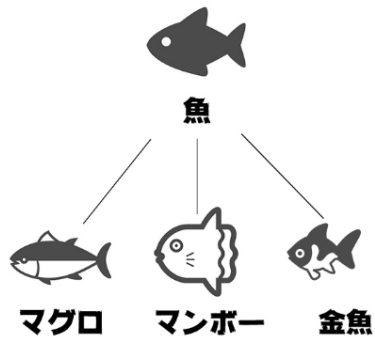
手順4 実現方法を検討する

手順5 抽象化した言葉をまとめる【コンセプト化】

【前回の振り返り】 各グループでコンセプト化

最後に、書き出したビジョンや実現方法を「抽象化した言葉」にまとめる。

⇒抽象化した言葉にまとめるというのは、言い換えるとバラバラになった要素の共通項を見つけ出し、グループ化する作業のこと



【前回の振り返り】 各グループでのコンセプト化

- 「まちをきれいに」 「にぎやかさ」
- 「つなげるまち」
- 「一緒に行こう」
- 「ふらっと行ける」 「ホッと一息登別」
- 「みんなで育てる」 「戻ってきたくなる」

各グループでコンセプト化

注意点

○キャッチコピーのような格好良さは不要

- ・ 難しい言葉を使わない
- ・ 横文字を多用しない

○20文字前後で表現する

- ・ 簡単で覚えやすく、いつでもどこでも思い出せること
- ・ 人々の間で伝わりやすい
- ・ 数多くのコミュニケーションを通じて、形が変わらない

各グループでコンセプト案の概要作成

	内容
コンセプト案	
コンセプト案に込めた思い	

各グループでコンセプト案の概要作成

作成例

	内容
コンセプト案	「まちと温泉、人と人がつながり、未来をつむぐまちづくり」
コンセプト案に 込めた思い	登別市に住んでいる住民だけではなく、温泉を訪れる観光客など、あらゆる人が、様々な形でつながることで、よりすばらしい未来を築いていきたいという思いを込めました

委員さんからの情報提供

こじゅうろうキッズランド（白石市）

小さい子でも安心、大きい子も元気に遊べる3つの遊びエリア



▶ わくわくパーク



▶ のびのびランド



▶ すくすくひろば



大型遊具・ボルダリング



大型遊具・トンネルスライダー



参考資料（ChatGPTのコンセプト案）



T

登別市幌別地区のまちづくりのコンセプト案を10個考えてください。



以下は、登別市幌別地区のまちづくりのコンセプト案です。



1. 自然と調和した「グリーントウン」の創出：幌別地区の美しい自然環境を活かし、緑豊かな街づくりを進めます。
2. 未来志向の「スマートタウン」の実現：先進的な技術やサービスを導入し、スマートな街づくりを目指します。
3. 健康促進の「ウェルネスタウン」の形成：住民の健康を促進するための施設やプログラムを整備し、健康的なライフスタイルをサポートします。
4. コミュニティとつながる「プレイスタウン」の実現：地域住民が集まり、交流する場を創出し、地域コミュニティの活性化を図ります。
5. 文化や芸術を育む「アーツタウン」の形成：芸術や文化に触れる機会を提供し、芸術文化の発展に貢献します。
6. 観光地としての「トラベルタウン」の形成：幌別地区の自然や歴史、文化、温泉などを活かし、観光地としての魅力を高めます。
7. 地域産業を支援する「ビジネスタウン」の形成：地元の産業を支援し、新しいビジネスを創出するためのインフラやプログラムを整備します。
8. 安全で快適な「リビングタウン」の実現：安全な環境と快適な生活を支援する施策を進め、住民の生活の質を高めます。
9. 青少年育成の「エデュケーションタウン」の形成：教育に力を入れ、子どもたちの健全な成長を支援します。
10. 地球にやさしい「エコタウン」の形成：環境に配慮した街づくりを進め、地球環境の保全に貢献します。